

全世界の、ヒューマニスト、ロマンチスト、アイディアリスト（理想主義者）、
エコロジスト、リベラリスト、パシフィスト（平和主義者）
全員集合 「地球幸福憲章 net」 へ

2014 年 9 月 9 日発表版
起草者代表 山本 幹男 博士(医学)・博士(工学)
nsnpoiri@gmail.com 090-9232-9542

地球幸福憲章

The Earth Happiness Charter (TEHC) テーク

— 人類はきょうだい、生物は家族、地球・宇宙は家 —

-Humanity as Brothers and Sisters, All Living Creatures as One Family, the Earth and Universe as Home-

今日までの目覚ましい科学技術の進歩と資本主義経済システムにより、
今まさに物質文明が開花している。それは、人々の生活を快適にする一方で、
核兵器に象徴されるように人類絶滅の危機さえもたらした。更に、地球規模の
自然破壊や貧富格差を引き起こし、資源や覇権をめぐる紛争も絶えない。

本憲章は、繁栄の陰に生じた弊害や危機を乗り越え、人類と生物や地球・宇宙
の永続的で輝かしい未来を創るために、物質文明と精神文明を統合し、
「人類は兄弟、生物は家族、地球・宇宙は家」との根本理念に基づく
「地球幸福文明」への転換をここに提唱する。

目指す「地球幸福文明」は、今日までの文明の貴重な概念である、
自由・民主・平等・博愛・連帯・参画・福祉・健康・平和・自然保護・共生を
成熟させ現実化する。また、個性が生かされ、生き甲斐と愛・喜びに満ち、生き
生きと生きられる、皆が社会・生物・自然と共に幸福に生きる事を
主眼とした文明である。

人種、民族、宗教、国家の垣根を超え、世界の人々による連帯と多様な価値観
への理解に基づく、あらゆる外交、経済、文化的努力により平和を実現する。
核兵器・生物化学兵器などの速やかな全面禁止、通常兵器の段階的削減、
そして廃棄を目指す。

経済システムは、弱肉強食・収奪と浪費型から、民主的で公正なシステムに転
換する。
福祉・健康・文化・環境・共生・平和・精神性を重視した経済活動を促進する。

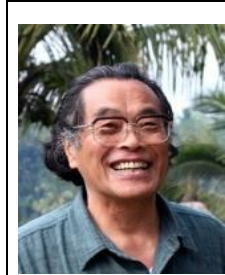
この文明の実現のためには、一人一人が、全ては全体と相互に繋がり合う、
掛け替えのない存在である事に気付き、先人の叡智に学び、潜在能力を開き、
他への思いやりの心を深めると共に、分かち合う行為が必要である。

本憲章に賛同する世界の人々による「地球幸福憲章ネットワーク」とその
「世界本部」をここに創設し、これを皆の力で発展させることにより、
本憲章と「地球幸福文明」の実現をめざす。

このために、世界の多くの人々・団体と叡智の
本「地球幸福憲章ネットワーク」への結集を求める。

提唱者: 私達は、この憲章(本文 A4 版 1 枚)を提唱します:

ご高名な先生方 お写真、ご氏名、お肩書き等、ホームページ URL、お言葉 (括弧内は憲章本部が解説)
(各人最下部#の最後の S は参画者)

	日野原 重明 医学博士、医師 【故人】 聖路加国際メディカルセンター 理事長、 聖路加国際病院 名誉院長 学校法人 聖路加国際大学 名誉理事長 (103歳の現役医師。ターミナルケアや音楽療法なども推進。上智大学日本グリーンケア研究所名誉所長。) #17		鈴木 エドワード 建築家 【故人】 鈴木エドワード建築設計事務所(株) 代表取締役 http://edward.net/ 素晴らしい憲章・企画、 応援させていただきます! (世界的な建築家、 権威有る授賞多数) #2S
	カール・ベッカー (別華 薫) 哲学博士、大学教授、倫理学者 京都大学大学院 教授(人間・環境学研究科) 日本の平和憲法は、世界の憧れであり、日本の誇りである。逆に軍事化を目指しては、世界的に嫌われ、孤立してしまう。また日本は軍事衝突に巻き込まれては、誰の幸せにも及ばない。日本の経済力と智慧を教育と国際協力に注ぐ他、繁栄する道はない。今後こそ日本が世界を平和に導く事を、心より祈念して止まない。 #12S		ちばてつや 漫画家 http://chibapro.co.jp/ (日本漫画家協会理事長、 文星芸術大学教授。代表作 『あしたのジョー』、 『あした天気になあれ』 『のたり松太郎』、 『みそっかす』など。) #5
	青木 宏之 武道家、書道家 (一財)天真会 代表理事、NPO 新体道 名誉会長、 剣武天真流 宗家、 天真書法 塾代表 http://www.tenshinkai.jp 地球上を見渡すと現在も各地で戦争や小競り合いがあり、多くの人々が不幸のどん底に落とし込まれている状況です。今、私たちは戦争のない平和な世界の実現をより真剣に求めているかなければならない時に来ています。全ての人々が平和で幸福な生活を営めるよう、日々の生活の中で我々ができる限りのことを実践し続けていきたいと思ひます。 #6S		いとう たけひこ 教育学博士、大学教授、 心理学者 和光大学教授、 一般社団法人 JISP 代表理事 www.itotakehiko.com 身体的、心理的、社会的な幸せと、生きる喜びを世界全体の人びとが実現できるという願いを込めて、この憲章に賛同いたします。15S
	宮崎 ますみ ヒプノセラピスト・女優 (一社)ホールライフ クリエーション 代表理事、 日本ヒプノ赤ちゃん協会 代表、日本催眠学会理事、 日本臨床ヒプノセラピスト協会 理事 http://hypnowoman.jp 魂は永遠であり、なぜ生まれ、なぜ生かされているのか、潜在意識の深いところでは知っています。内なる叡智に目を向け、耳を傾ければ、戦争のない世界は十分に可能です。 #4S		帯津 良一 医学博士・医師 帯津三敬病院 名誉院長 http://www.obitsusankei.or.jp/ (東大外科出身、日本での ホリスティック(全人的) 医療の創始者・指導者) #3
	成瀬 雅春 ヨーガ指導者 【故人】 成瀬ヨーガグループ 主宰、倍音声明協会 会長、ヨーギーラージ (ヨーガ行者の王) http://www.naruse-yoga.com/ 人類の幸福を考えるとともに、縁あって産まれてきたあらゆる生き物が、その生涯を有意義に全うできる「場」に地球になることを願っています。 #10S		福岡 明 【故人】 歯科医師、医学博士 (医社)明徳会 福岡歯科 会長 http://www.418.co.jp/fukuoka/ (東洋医学を導入した歯科・ 統合医療歯科の創始者・ 指導者) #13
P.1 次頁に続く			

	小比類巻 貴之(旧ネーム:小比類巻 太信) キックボクサー、総合格闘家 小比類巻道場 代表 http://kohigym.com/ ISKA オリエンタル世界スーパーウェルター級 王座 K-1 WORLD MAX 2004 日本代表決定トーナメント 優勝 K-1 WORLD MAX 2005 日本代表決定トーナメント 優勝 K-1 WORLD MAX 2009 日本代表決定トーナメント 優勝 現在はプロ選手育成、一般への指導の他、解説業、企業講演などを行う。著書に『あきらめない、迷わない、逃げない。』(サンマーク出版)。 地球で生きているのは人間だけではない。命があるものを大切に、地球に宇宙に生かしてもらっている事に感謝し、人間として生きていける社会を作りたい。 #16S		広瀬 安秀 (株)メンテックカンザイ 不動産担当部長 元 森ビル(株) 役員 元 森トラスト(株) 役員 日本気療士会 顧問 (株)自然の力農園 顧問 地球上の環境、土、空気、水を浄化し、自然の循環のリズムを整え、平和な世界を求めていくことが大切です。 #17S
	尾崎 真奈美 ポジティブ心理学者 相模女子大学人間心理学科 准教授、国際生命情報科学会 評議員、日本トランスパーソナル学会 副会長、(社)「森になる」理事 http://blog.sq-life.jp/ozaki/ 皆が幸せになる秘訣は、人間の本质である「与える喜び」を皆が思い出しに行く事にあると思います。そのきっかけづくりの地球幸福憲章、心から祈り応援しております。 #7S		岩渕 裕一 TV MC スピリチュアルTV MC ホリスティック・セラピスト りらくぜーしょんるーむ Anela http://www12.plala.or.jp/anela/ 「キャンプから帰る時は、キャンプ場が来た時よりもきれいになるようにしましう♪」と先生だった頃、子どもたちに教えていました。この地球も同じことですね。私たちが生まれた時よりもきれいな地球、きれいな日本にして、次の世代に手渡ししましょう。 #18S
	長堀 優 医師、医学博士 横浜保土ヶ谷中央病院 (旧 横浜船員保険病院) 副院長 この危機に瀕した地球の上で、従来の常識を大きく変える必要性に迫られていることをひしひしと感じています。これからは、お金やモノへの執着を捨て、目に見えない心の豊かさを追い求める世界を目指さねばなりません。縄文以来、日本人の遺伝子に古来深く浸み込んだ“分かち合い”や“和”の精神が、この混沌とした時代に必ずや重要な役割を果たすであろうことを確信しています。 #8S		
	佐藤 康行 心の指導者 心の学校グループ創始者、 真我心の再生医療研究所 名誉理事 http://satoyasuyuki.com 人間がこの社会で暮らすには、自由と秩序が必要です。自由というのは、秩序がなければ本当の自由にはなりません。それが社会のルールです。それと同じく宇宙にも、地球にもルールがあるはずで。それは人類がこの地球に永遠に生き続けることです。そのもっとも大切なことは、この地球上から戦争を無くしていくことです。その大切さを一番分かっているのが日本のはずです。私たちの心がけで最も大切なことは、平和な日本、平和な世界をつくることです。 #11S		神沢 瑞至 気療師 気療塾学院 学院長 http://www.kiryoujiyuku.jp/ 人間が置き忘れている癒しの力、自他治癒力の存在に目覚める時です。自他治癒力は、私達の体内に健康資源として眠っています。自他治癒力は、積極的に自分を癒し、積極的に他者を癒す治癒力です。自他治癒力を活用する事により、健康増進が出来ます。気療の精神は、地球幸福憲章の趣旨に合うものと確信しています。 #19S
	龍村 和子 東洋医学博士、 日本文化海外紹介者 ガイアホリスティック 代表、Dr.Kazuko 遠赤外線温熱療法 創始者、 Dr.Kazuko 遠赤外線温熱器 発明者、沖ヨガ真気光療法 教師、日本の鍼・瞑想指導、 ニューヨーク在住 50年以上海外に住んで、約140カ国に、能などの日本の素晴らしい文化を紹介してきた。日本人の叡智と国民性は素晴らしいといつも思います。日本の憲法は、唯一核兵器を二回も受け国全体が悲惨な敗戦を経た日本人の平和への叫びとして、必死な中で生まれたものです。日本の憲法は世界にとりあげられるべきものです。一方、一人の人間の幸福は“自分より先に他への思いやり”の心を育んで生きることから可能になります。“Others Before Self.” #14S		
P.2 次頁に続く			

提唱者 兼 起草者： **IRI 幸福社会研究所 (IRI-WHI)** <http://www.a-iri.org/iri-jp>
 以下の他多数 (IRI 幸福社会研究所は NPO 法人の研究所で、政治団体や宗教団体などではありません。)



憲章 起草者代表、本部長、
IRI 幸福社会研究所 創始者・初代所長
 (2014 年 6 月 21 日引退)
山本 幹男 博士(工学)・博士(医学)、科学者
 国際生命情報科学会(**ISLIS**) 理事長(元会長)・編集委員長
 国際総合研究機構(**IRI**) 理事長・研究所長
 元科学技術庁/文部科学省
 放射線医学総合研究所研究室長(34 年勤続定年退官者)
 元 東邦大学 客員教授、元 千葉大学大学院 客員助教授、
 元 米国 ワシントン大学 (約 2 年間滞在研究)



憲章 起草者、
 日本本部 財務局長
IRI 幸福社会研究所
 研究員
二宮 正行
 (株)AQ 代表取締役



憲章 起草者
IRI 幸福社会研究所
 主任研究員
二宮 昭八
 (株)CF70 代表取締役
 太陽塾 塾長



憲章 起草者
 日本本部 広報局長
IRI 幸福社会研究所
 研究員
藤井 秀雄 僧侶
 波羅密院 院主
 原始仏典研究者



憲章 起草者
IRI 幸福社会研究所
 研究員
二宮 不二雄
 アースビューティー
 CO.Ltd. 代表取締役

賛同者： 私達は、この憲章 (本文 A4 版 1 枚) に賛同します：
 ご高名な先生方 お写真、ご氏名、お肩書き等、ホームページ URL、お言葉 (括弧内は憲章本部が解説)



湯川 れい子 音楽評論家・作詞家
 日本子守歌協会 会長、日本作詞家協会 顧問、
 WFP 日本事務局 顧問
<http://www.rainbow-network.com>
 どんな殺人も、正しい殺人はありません。
 という事は、人類にとって、「正しい戦争」
 というのは無いはずなのです。宗教や政治の
 ワクを超えて人々が望むのは、平和に仲良
 く、同じ人類の姉妹兄弟として暮らす事。そ
 の理念に向かって生きていたいと思います。
 #A1S



龍村 仁 映画監督
<http://www.gaia-symphony.com/>
 (代表作として、「地球交響曲」(ガイアシンフォニー) 第 1 番～、現在第 8 番を編集中)
 #A2



北川 寿昭
 H・K 朝日研究所 所長
 元 日本電気
 医療機器事業部
 エクゼクティブ
 エキスパート
 #A3

世界の皆様へ

正式名称：「地球幸福憲章ネットワーク」＝「地球幸福憲章 network」

略称：「地球幸福憲章 net」＝「地球幸福 net」＝「地幸 net」＝「TEHCnet」＝「テーク net」

本憲章の基本理念(副題)： 人類は兄弟、生物は家族、地球・宇宙は家

本憲章の「地球幸福文明」は、

この理念を、皆が心から理解し実行すれば、実現します。

人間は、皆兄弟姉妹なのだから、国境・民族・宗派を超えて、

手を取り合い愛し合うべきです。

争ったり、お互いに銃口を向けたり、その家に爆弾を投下しては決してならない。

それは、お互いを争わせて利を得る武器商人や権力者などを利するだけの、

全く愚かなことです。

これに気付かず容認している人々の責任でもあるのです。

家族同様の他の愛おしい生物や家同様の地球・宇宙の自然を守り、

それらと共生し調和し、

個性を伸ばし、わくわく・生き生きと生きてこそ、幸せになれる。

これが「地球幸福文明」です。

私達、この憲章の提唱者・賛同者は、多くの新しい良き友を得、自然の全てと繋がり、

「地球幸福文明」を皆様と創り出す希望で、既に幸せ一杯です。

この「地球幸福憲章」を広め実現する「ネットワーク」活動への参加は、

その時からあなたは幸せとなります。

「地球幸福憲章ネットワーク」に多くの人々が結集する力で、各地域（国内、国、国家群（例 EU、ASEAN））に、**経済・平和圏**を構築拡大させ、それらを結び合わせることにより、人間・生物・地球にやさしい経済と平和を実現しよう。

経済システムは、民主的で公正なシステムに転換する。武器の生産・輸出を禁止する。

福祉・健康・文化・環境・共生・平和・精神性を重視した経済活動を促進する。

平和幸福への道： 武力強化による抑止論は、現時点だけを見るとやむを得ないと感じるかも知れませんが、その先には、相手との終わりなき軍拡競争の道しかなく、決して、真の平和や皆の幸せへの道ではあり得ません。私達は、上記本憲章副題の立場から、一切の武力による紛争の解決に反対です。人種、民族、宗教、国家の垣根を超え、世界の人々による連帯と多様な価値観への理解に基づく、あらゆる外交、経済、文化的努力により平和を実現します。この方法こそ、将来の真の平和と幸せへの道を開く道です。

核・生物化学・宇宙・無人兵器、地雷・機雷・劣化ウラン弾などの速やかな使用、開発、生産、貯蔵、移動等の全面禁止、廃棄へ。通常兵器の段階的削減へ。

軍事費を平和達成のための活動ならびに皆の幸せのために転用しよう。

自由・民主・人権・民族・文化圏の権利： これらの権利を侵す全ての障害を除去する。

文化： 多様な文化を尊重し、発展させる。

原子力発電は、今までの事故を見れば、人間・生物・自然に取り返しのつかない害を与えるものである事が明白です。クリーン・エネルギーの開発で、脱原発を。

その他の、人間・生物・自然に害を与えるものを減らし、**自然保護**を。

医療・健康： 各地の衛生・栄養状態と医療体制の改善。予防医療と心身の健康の増進。統合医療(西洋医療と東洋医療などの統合)・代替医療の促進。

科学技術： 科学技術を皆の幸福と自然環境保護のためのみに使う倫理規則を徹底さす。

核ならびに遺伝子操作が、将来に与える影響を充分検討し厳しく規制する。

クローン人間の生産は禁止する。

人間が地球環境の破壊者であることは明白です。**地球全体の人口を抑制し、簡素で味わいの深い食生活に切り替え、食糧難にも対処し、自然環境を守る。**

以上を含め、諸々の政策は、TEHC ネットに結集した皆の力で、検討しましょう。

世界に誇る崇高な平和憲法と69年間一度も直接戦争をしなかった実績を持つ日本人こそ、
平和で世界をリードしよう。
核・生物化学・宇宙・無人兵器、地雷・機雷・劣化ウラン弾などの速やかな全面禁止、
通常兵器の段階的削減、と廃棄への、日本の積極的リーダーシップの発揮。
アジア・太平洋地域の平和の構築への、武力によらない日本の積極的貢献。

日本特有の 当面の重点課題 抜粋

拉致被害者などの早期帰国の実現。

3.11 などの被災者の救援、復旧・復興の促進。

エネルギー・電力政策： 原発は再稼働をさせず、全てを即時中止し、廃炉とする。

その他は、「IRI 幸福社会研究所」の 野田内閣・安倍内閣への提言書を参照 <http://www.a-iri.org/whi/> 下部

働く人々へ： 最低賃金を増額。サービス残業の禁止。ブラック企業への規制強化。
ワークシェアを促進し、失業者を低減させ、労働時間を短縮する。有給休暇の消化の義務化。

教育： 命の大切さを学び、他者を思いやり、親切が通じ合い、個性を伸ばし、夢を持ち、
人生の目的を見い出せる人間に育てる。

教育者の教育の自由、学校や各種塾の選択の自由を基本とし、

政府や地方行政の教育内容への干渉を必要最小限に抑える。

受験制度を、入学は易しく卒業は難しく、改革する。

高齢者の方々へ： 低所得者、中所得者への年金額増額。福祉施設・サービスの増強。
健康増進の促進。社会貢献の促進。

福祉： 福祉予算・施設・人員・サービスの増強。

医療・健康： 対症療法一辺倒から予防医療・心身の健康増進への転換。

医療政策の、病院・医師・製薬会社・医療機器会社の利益優先から民衆のためへの転換

西洋医療一辺倒から統合医療(西洋医療と東洋医療などの統合)・代替医療への転換。

食の安全： 国内農作物の自給率を上げると共に、遺伝子組み換え農作物を減らす。

日本国憲法の前文と第9条の崇高な理念に誇りを持ち、これを世界に広げ、世界平和を実現する。

「憲法9条にノーベル賞を」の運動を支持し推進する。

時の政府による、憲法の拡大解釈の禁止。集団的自衛権の閣議決定の撤廃・法制化の禁止。

日本の領域を巡る、近隣諸国との摩擦の解消。

自由： 言論の自由や報道の自由を侵す一切の法律や処置の禁止、撤廃。

情報公開の徹底化。秘密警察的組織・活動、盗聴、盗情報の禁止。

民主主義： 民主主義を侵す、一切の法律や処置の撤廃。

経済の軍事化を阻止する。

武器の生産、武器・その製造技術・武器への転用可能な物品の輸出輸入、を禁止する。

以上を含め、諸々の政策は、TEHC ネットに結集した皆の力で、検討しましょう。

記事資料: 平和で幸せな未来を見据えて「地球幸福憲章」を旗揚げ

2014年9月9日午後、東京神田 学士会館にて、「地球幸福憲章」発表会が開催された。

この憲章を広め実現するため、同日正式創設された「地球幸福憲章ネットワーク」(略称 TEHCnet テークネット)の共同代表者には、鈴木 エドワード 国際的建築家、小比類巻 貴之(旧名 太信) キックボクサー、青木 宏之 武道家、成瀬 雅春 ヨーガ指導者、山本 幹男 科学者(元科学技術庁研究室長)、龍村 和子 日本文化海外紹介者、などが選出された。

その他、憲章提唱者に、日野 原重明 医師、ちばてつや 漫画家、宮崎 ますみ 女優、カール ベッカー 京都大学教授、いとう たけひこ 和光大学教授、帯津 良一 医師、福岡 明 歯科医師、広瀬 安秀 元森ビル役員 など、憲章賛同者に、湯川れい子 音楽評論家、龍村仁 映画監督が、連名している(9月9日現在合計27名、リストは顔写真付で、添付資料中に在り)。

この憲章ネットワークの本部長には憲章起草者代表、科学者、山本幹男博士(医学)・博士(工学)、元科学技術庁 放射線医学総合研究所研究室長が就任した。

この憲章ネットワークは起草組織からも独立した、上部団体に属さない NGO(非政府組織)である。

設立と同時に「特別提言」を発表し、日本国憲法を世界に広げ、集团的自衛権撤回、原子力発電全廃・クリーンエネルギーの早急な開発、経済の平和産業化、武器生産・輸出の禁止等を求めている。

この憲章の基本理念は副題の「人類は兄弟、生物は家族、地球・宇宙は家」に明確に表現されている。この一文を、大多数が理解し実践すれば、政治・経済システムの改革と共に、理想社会の「地球幸福文明」が実現できる、としている。

この憲章は、全世界の平和を望む市民を総結集する事により、その大きな力で、現在の問題に満ちた、日本・世界や地球の状態を、理想の平和・幸福・共生をめざし、一步一步確実に変革してゆく事を目指している。

従って、軍拡競争のような、それに繋がらない路線を否定し、憲法9条を世界に広めようという平和路線を進もうとしている。

<参照>

添付:「地球幸福憲章」、付属文書「世界の皆様へ」「日本の皆様へ」、「特別提言」

提唱者・賛同者一覧(現状のは「地球幸福憲章」に添付)

ご参照: Facebook 「地球幸福憲章 日本本部」、HP: <http://Japan-HQ-TEHC.net> 試運転中

参加申込・責任者連絡先: 「地球幸福憲章ネットワーク」本部長 山本幹男 博士(医学)・博士(工学)

Mikio-Yamamoto@World-HQ-TEHC.net 直通 090-9232-9542 Fax 043-255-9143

本部: 〒263-0051 千葉市稲毛区園生(そんおう)町 1108-2 40A TEHCnet

「日本本部」委員会（案）

2014 年 9 月 9 日版

「日本本部」では、以下の委員会を立ち上げ、政策を立案する：

主たる対応官庁

平和安全民主化

内閣、総務、警察、防衛、外務、法務

経済労働（雇用、消費、産業、金融、交通・通信、建設を含む）
経済産業、厚生労働、国土交通、金融

弱者福祉（子供女性高齢者、年金を含む） 厚生労働、総務

医療健康（再生医療を含む） 厚生労働、文部科学

文部科学（遺伝子組換え問題を含む） 文部科学

科学医療倫理 遺伝子組換え・再生医療

環境資源エネルギー（災害対策復興、原子力対策、林業を含む）
環境、資源エネルギー、農林水産

人工食料（少子化、濃・魚業を含む） 内閣、総務、

自治（道州制、過疎対策含む） 総務

財政税制（財政健全化を含む） 財務

その他

特別提言

「地球幸福憲章」の提唱者・賛同者の有志は、以下の３点に関し、特別提言を發表する：

1. 世界に誇る『日本国憲法第 9 条』を厳守し、世界に広めること

- ・「憲法第 9 条にノーベル賞を」の運動を支持・推進し、憲法前文の「全世界の国民が、平和のうちに生存する権利を有する」を実現すること。
- ・憲法に基づく正当な手続きを経ず、解釈変更による実質的憲法の変更は、明らかに憲法に反するので、海外軍事行動につながる集団的自衛権の閣議決定を撤回し、その法制化を取りやめること。

2. 原子力発電を一切再稼働させず、全面的に廃止し、 クリーンエネルギーの開発を急ぐこと

- ・原子力発電は、原料採取から廃棄物処理まで一貫して、労働者の被爆や環境汚染を伴い、本質的に非人道的産業である。
- ・原子力発電事故後には、長期に、広い地域に住民が住めなくなり、高度に環境を汚染する事は、幾多の事故が実証している。政府ならびに事故当事者は、その責任を明確に取るべきである。
- ・クリーンエネルギーの開発・供給を急ぐこと。

3. 経済は、平和産業に徹すること

- ・武器ならびに武器転用物質および技術の生産・保管・輸出は行わないことにより、憲法の前文「全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有する」を実現すること。

2014年9月9日

署名人：「地球幸福憲章」提唱者・賛同者 有志一同